

2018年4月24日

南海電気鉄道株式会社



~ベゴニアで『愛』の告白!?~

地元の小学生が挑戦!5月8日(火)

とんぼりリバーウォークの花を植え替えます







ベゴニアに植替えの予定

南海電鉄 (社長:遠北 光彦)では、日本、そして世界中の人が集まる道頓堀川遊歩道「とんぼりリバーウォーク」にて、にぎわいと憩いの空間創出のため四季折々の花を植え替えています。また、お客さまへの愛、安心・安全への愛、地域の暮らしへの愛、環境への愛など当社グループが持つたくさんの想いからブランドスローガン「愛が、多すぎる。」を制定し、プロモーション活動を行っています。

このたび、地域の方にもより一層遊歩道や草花に親しんでいただきたいという 思いから、地元の大阪市立高津小学校(上松 孝男校長)の2年生30人に、花びら がハート形に見え、花言葉が「愛の告白」であるベゴニアへの植替えに挑戦して もらい、「愛が、多すぎる。」遊歩道に彩っていただきます。

詳細は別紙のとおりです。

POINT

一花言葉のメッセージや花言葉に関するクイズなどを通じて、小学生に草花をより一層身近に感じていただけるよう趣向を凝らし、植替えを実施します。 ※ベゴニアの花言葉については諸説あります。

「とんぼりリバーウォーク」の花の植替えについて

1. 実施日時

2018年5月8日(火)10時~11時(予定)

- ※雨天中止
- ※実施の可否については、前日の12時に決定します。

2. 場 所

「とんぼりリバーウォーク」太左衛門橋~相合橋間(北岸)



3. 参加者

大阪市立高津小学校の2年生30人

4. 実施内容

指導員による植付け方法などについての説明やクイズの後、児童が2人1組 に分かれてプランターへの植替え作業を行います。

5. 備 考

太左衛門橋~相合橋間の南岸に設置するプランター(20基)については、スタッフが別途植え替えます。

以 上

≪ご参考≫ とんぼりリバーウォークについて

とんぼりリバーウォークは、浮庭橋(湊町)~日本橋(宗右衛門町)間の道頓堀川沿いに設置された両岸延べ約2kmの遊歩道で、イベントの実施や広告の掲出などにご利用いただけます。 当社では、2012年4月から同ウォークの管理・運営業務を大阪市から受託しています。